

## スポットライト④

### 走力系男子 夢の舞台 箱根を走破

今回は、「第86回箱根駅伝」に出場した三浦隆稔さん(中央学院大学法学部4年生)にインタビューしてきました。

三浦さんは、河南西中学校から本格的に陸上を始め、利府高校では、2年生のとき全国高校駅伝大会に出場し、現在、中央学院大学陸上競技部に所属しています。昨年の箱根駅伝では7区を走り、今年1月の箱根駅伝では、チームの中心選手として1区を走りました。

(主な成績)第88回関東学生陸上競技対校選手権大会(平成21年5月)2部5、000位3位、出雲大学駅伝(平成21年10月)2区 区間2位

Q、「一日30キロを走っていますか?」

平均すると一日30キロは走っています。前回と比べて、気持ちにゆとりをもって臨めました。ただ、チームは、主力選手の故障によりベストメンバーを組めなかったもので、自分かなんとかしたいという気持ちがとても強かったです。

タイムは昨年の区間2位程度だったのですが、順位が17位でだすきを渡す結果となり、チームや応援してくれる方々に大変申し分ない気持ちになりました。また、総合13位でシード権がとれなかったことがとても悔しいです。



三浦隆稔さん  
(河南・北村地区出身)

三浦さんにとって箱根駅伝とは?

箱根は、小さいころの夢で、お正月には必ずテレビで観戦していました。「箱根を走る」という思いをもって、これまで練習してきたと言っても過言ではありません。私にとって大きな目標でした。

陸上競技の魅力は?

陸上競技は、努力した分、自分にかえってくる。自分の努力が目に見えることが魅力です。

今春には

社会人として歩みだす三浦さん、これからも陸上にかかわっていき、走り続けたいと笑顔でインタビューに応じてくれました。



先頭集団で走る三浦さん

### 今月の表紙から

昨年12月26日(土)、新北上天橋付近の国道398号沿いにジャンボ門松が登場しました。ジャンボ門松の設置は、平成9(1997)年から始まり、北上地区のヨシを使っています。夜間にはライトアップも行われ、正月の帰省客などを歓迎しました。

この門松は、石巻観光協会が、北上災害防止協会、石巻かほく商工会、河北地区交通安全協会北上支部、橋浦地区工事協会、武山電気商会の皆さんの協力をもらい設置しました。作業は、小雨の中行われましたが、手際良く作業をこなし、約1時間で、直径2メートル、高さ6メートルもあるヨシの門松が出来上がりました。

北上川河口の飯野川から十三浜までの河原には、日本の川では最大級のヨシ原が数kmにわたって広がっています。川を渡る風がヨシの大群落を揺らすと四季折々の曲が広大な空間に響きわたります。平成8(1996)年6月に、「北上川河口のヨシ原が、日本の音風景百選」の一つに選ばれました。また、冬の風物詩になっているヨシ刈りは、12月から3月に行われ、4月に火入れを行い、これまで多くのカメラマンや観光客が訪れています。

ヨシは茅葺き屋根の原料でチッソ、リンの水の浄化作用があります。もともとアシと呼ばれていましたが、漢字で「葦」「悪」に通じることから、逆のヨシと言いつ直されたといわれます。





# 羽ばたけ! 若人 ⑨

石巻工業高校自動車部では、エコラン班、ロボットコンテスト(ロボコン)班、ロボット相撲班の3つに分かれ活動しています。昨秋行われた各種競技大会では、創部以来初となる3班そろっての全国大会出場を果たしました。各班の活躍ぶりを紹介します。

エコラン班(部員数8人)は、「1秒の燃料で何km走行できるか」をテーマに、軽量化と耐久性を同時に考えたマシン(自動車)を製作します。昨年の大会では一人乗り用で悲願の500km/ℓを達成しましたが、「改良の余地は十分あり、まだまだ記録を伸ばすことは可能」と次の大会に向け自信をのぞかせていました。今年、昨年初めて製作した電気自動車(EV)の競技大会にも力を入れ、昨年以上の成績を狙います。

ロボコン班(部員数9人)は、毎年違ったテーマとルールに則したマシン(ロボット)を製作します。昨年は、「10C(集積回路)を搭載して、動き(方向性)に自在性を持たせた」マシンで、見事3年連続の全国大会出場を成し遂げました。「人が何でもこなせるように、いずれはそんなマシンが製作できたら」と大きな目



石巻工業高校 自動車部の皆さん

標を掲げます。

最後は、ロボット相撲班(部員数1人)です。「ロボットというよりラジコンに近い」形態で、文字通り直径1m54cmの土俵上で「相撲」をとります。前の2班と大きく違う点は、部員個々にマシンを製作する点と、「対戦相手」がいる点です。全国切符を手にした「トントロ号」は、「重心を低くして相手に下へ入り込まれないように」工夫された自信作です。

自動車とロボット。一見、関連性がないように見えるこの2つは、環境への影響や災害時の対応など私たちの生活と密接なかわりがあります。部員の皆さんが競技会を通じて習得した発想と技術を駆使して手掛けた自動車やロボットが、私たちの生活をより便利なものにしてくれることを期待しています。

## 知っていますか? 石巻市の・・・

### 紋章 (平成17年4月1日制定)



石巻の石の字を図案化したもので、その中には、さんぜんと輝く太陽、清らかな月、夢をもつ星、この三つが丸く組み合わせられており、夢と希望があり、発展へのたくましい躍進と市民全体の融和団結の姿が表されています。

## にぎやか家族 52

### 雄勝地区大須



写真 前方左から太遥くん、佑成くん 後方左から李香ちゃん、冴香ちゃん

《がんばりたいことや将来の夢》

阿部	冴香ちゃん (7歳)	パン屋さん
	李香ちゃん (6歳)	バレーボールの選手
	佑成くん (3歳)	シンケンゴールド
	太遥くん (1歳)	かぜをひかず元気に(おばあさんから)

<両親から>

優しく思いやりのある元気な子に!!

## 情報をお寄せください

「みんなの広場」は市民の皆さんが参加して、みんなで作るコーナーです。

毎月、次のような方々を紹介しています。

自薦、他薦を問いませんので、情報をお寄せください。

- ・全国大会などで実績のある元気で明るい若者
- ・音楽、スポーツ、ボランティアなど活発なサークル活動をしている団体
- ・元気な高齢者
- ・仲の良い3人以上の兄弟姉妹

☎ 広報広聴課 (内線 211)